

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保土ヶ谷もえぎ		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 10日		2024年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	2024年 10月 5日		2024年 10月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 11月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	余暇活動、外出の活動のバリエーションが豊富	日々の活動の外出(公園)の中で集団行動、個々の支援の課題を繰り返し行い、スモールステップで出来ことを増やして行くように取り組んでおります。	外出だけでなく室内活動にもより一層力を入れて利用者が楽しく過ごせるように取り組んで参ります。
2	専門性が高く利用者の特性を理解し適切な新を提供している。	日々の活動、自由遊びの中で、個々の支援の課題を繰り返し行い、出来ことを増やして行くように取り組んでおります。	支援会議、外部の研修会などを積極的に取り入れ、職員のスキルアップを目指して構築して参ります。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流	利用者の特性上、他者との関わりが難しいこと、また保護者からの要望が少ないことが上げられます。	例えば、地域の施設を借りるなど。地域交流のあり方を見直し、改めて利用者負担にならないように取り組んで参ります。
2	バリアフリー	構造上難しいところはあります。	建物の構造上難しいことはあるが、現状にとらわれず創意工夫に取り組んで参ります。
3			